

レヴ

REV 内装ハンガー引戸ユニット


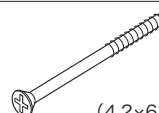
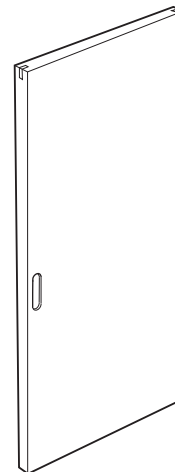

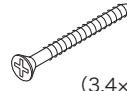
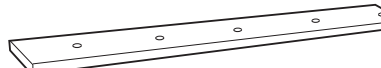
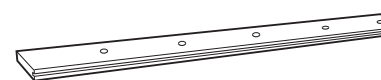
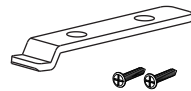
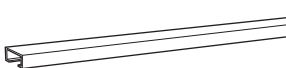

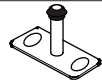
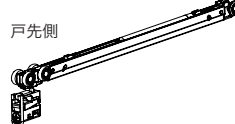

片引（幅狭用共通）・引違

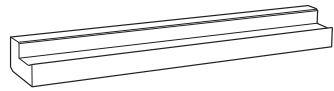
このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

！

施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1 m以上離して作業してください。

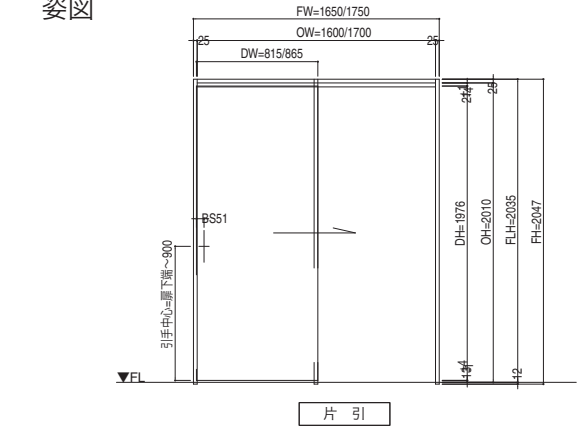
扉 梱 包			枠 梱 包							
扉本体			上枠	片引 1	引違 1		躯体取付ビス	片引 16	引違 13	 (4.2×62mm)
片引	引違									
1	2									
	縦枠 (カバー付)		1	2		枠組立ビス	6	4	 (3.4×50mm)	
	戸当枠		1	—		レール取付ビス	5	10	 (皿ドリル 4×50)	
	方立枠		1	—		ソフトクローズ用 受け金具	2	4		
	ハンガーレール		1	1						
	ハンガーカバー									
振れ止めガイド										
										
片引			引違							
1			2							
			吊車	1	2	戸先側 	戸尻側 			

ケーシング梱包(ケーシングタイプのみ)					
ケーシング STタイプ					
※固定枠には 付きません。	縦	4		横	2

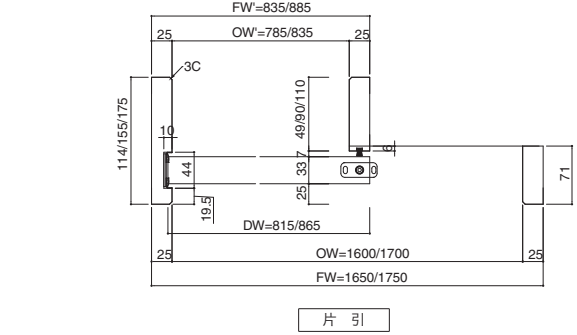
スタンダード(固定枠・ケーシング枠)		
サイズ	FW	FH
片引幅狭用	1185	2047
片引	1650・1750	
引違	1650	

「納まり図」

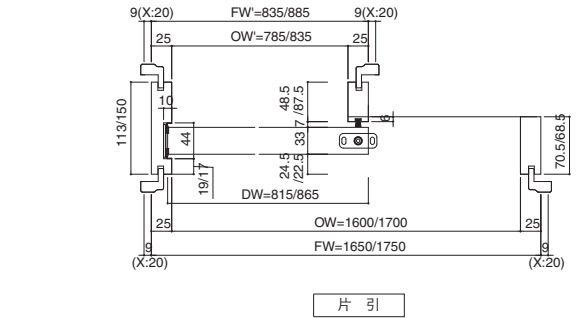
姿図



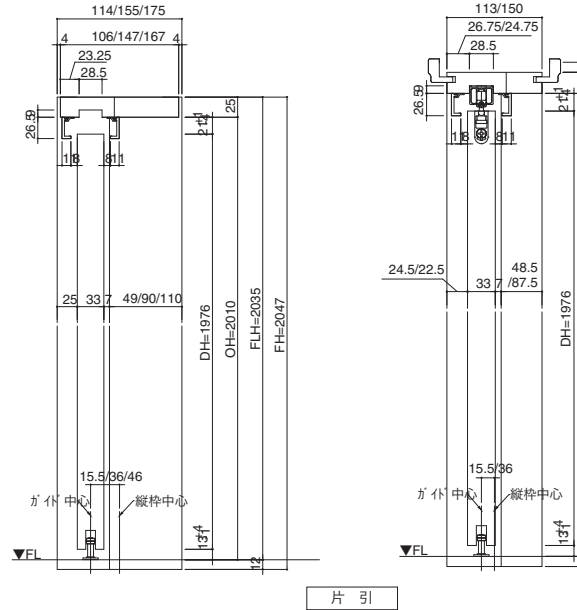
横断面図(固定枠)



横断面図(ケーシング枠)

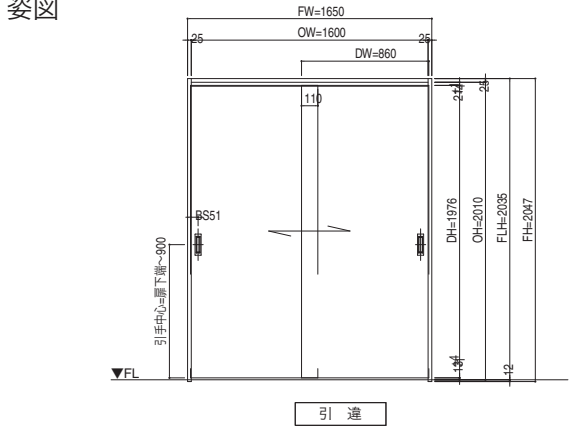


縦断面図(固定枠)

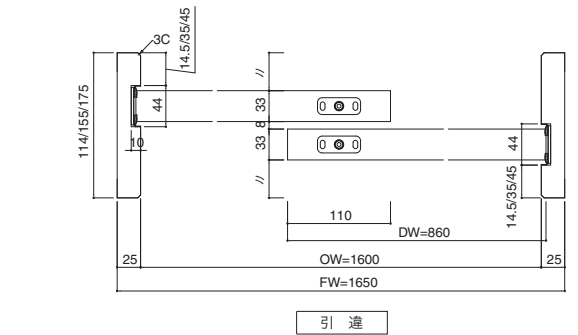


縦断面図(ケーシング枠)

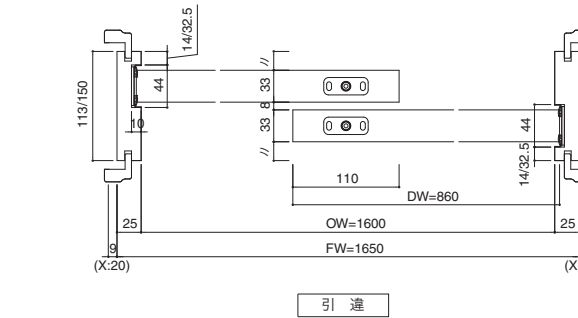
姿図



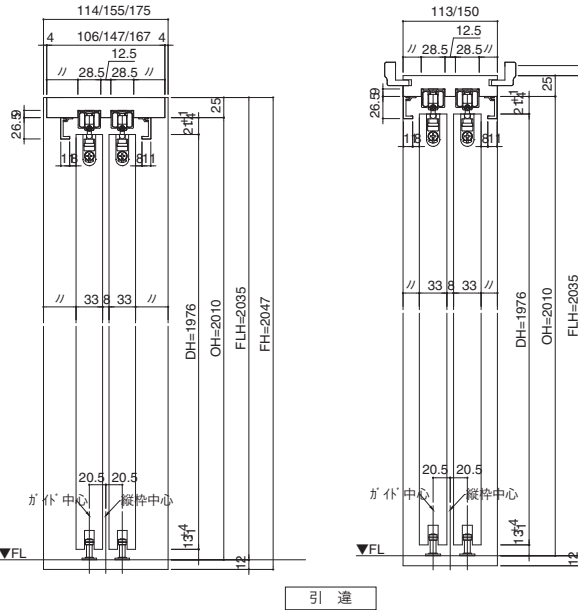
横断面図(固定枠)



横断面図(ケーシング枠)



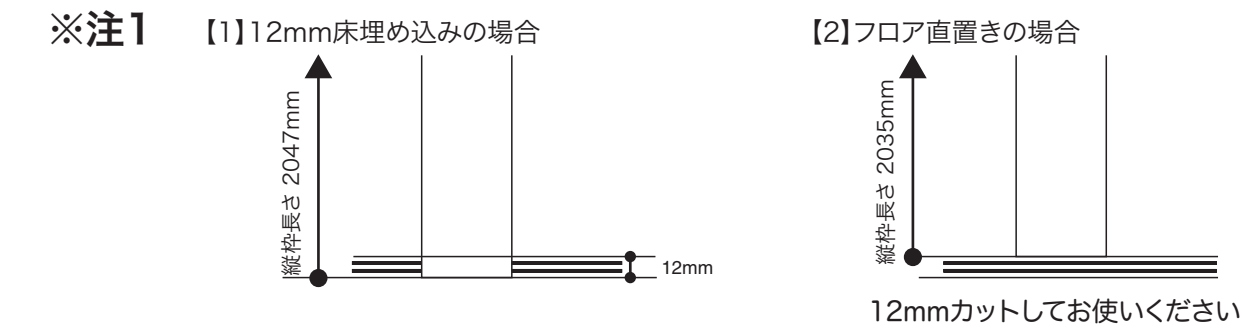
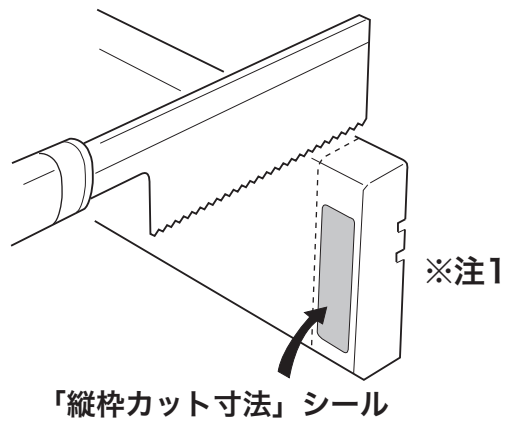
縦断面図(固定枠)



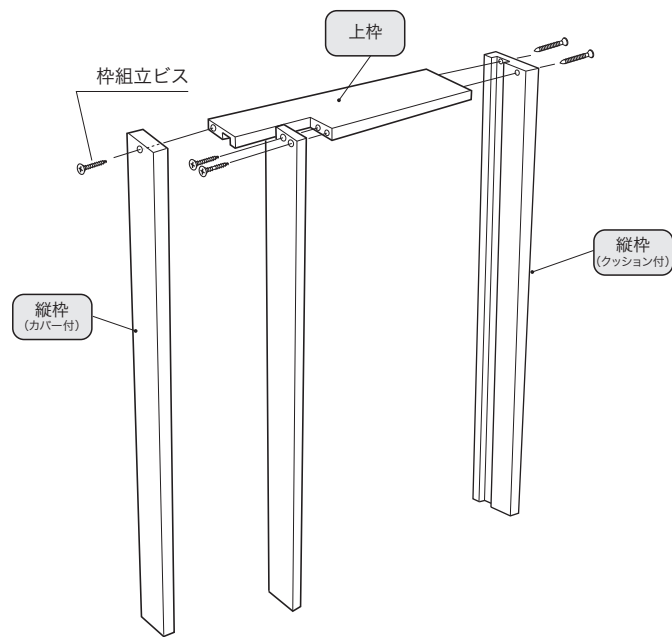
取付け順

1. 枠の組立て

①縦枠は、長めに設定してあります。
「縦枠カット寸法」シールを参考に、ご希望の現場施工に合わせて下端をカットしてください。

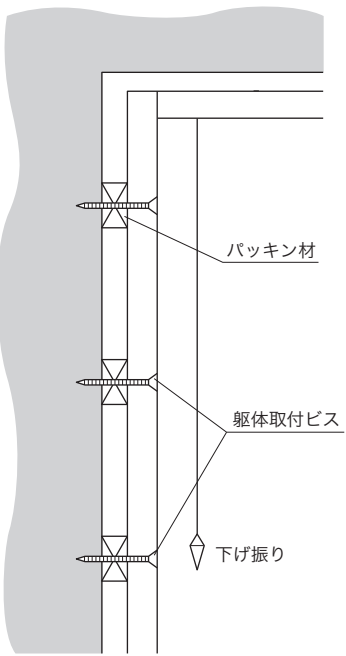


②縦枠及び戸当枠と上枠を、枠組立ビスで締付けてください。



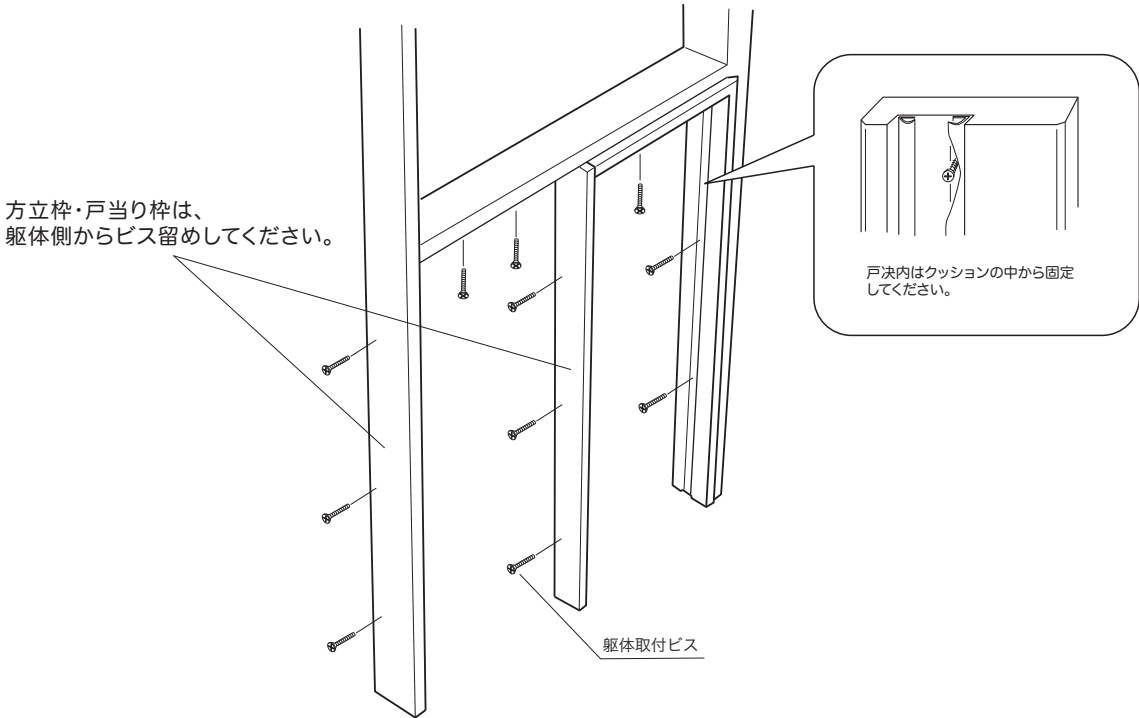
2. 枠の取付け

- ①開口部の水平・垂直を確認してください。
- ②枠を開口部に挿入し、下げ振りなどで水平・垂直を確認してください。

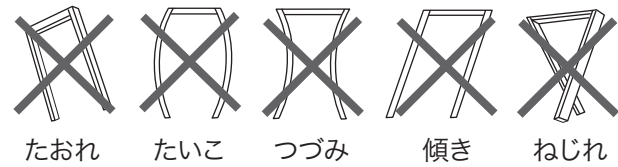


注意 枠の建付けを確認しながら以下の固定をしてください。

- ③上枠・縦枠・戸当枠・方立枠を躯体取り付けビスで開口部に固定してください。必要に応じてパッキン材を併用してください。



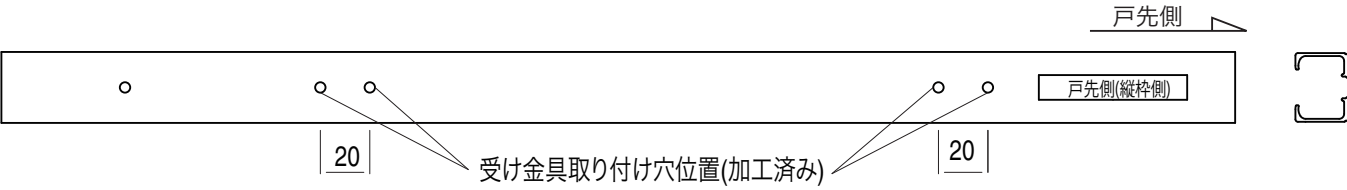
※施工後の枠が下図にならないように水平・垂直および開口寸法の確認をしてください。



3. 部品の取付け

《上レールの取付け向き》

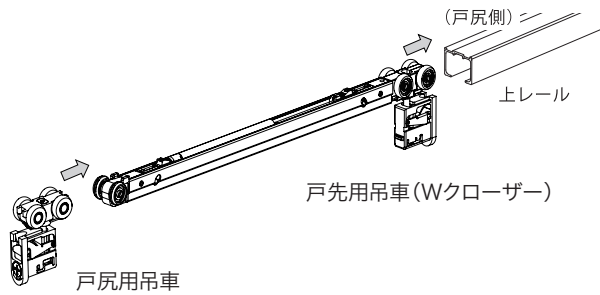
※レールには向きがあります。取り付け向きを間違えるとソフトクローズが正常に作動しませんので必ずご確認ください。



- ①上レールの戸尻側から①戸先側吊車(Wクローザー)、②戸尻用吊車の順に通してください。

注意

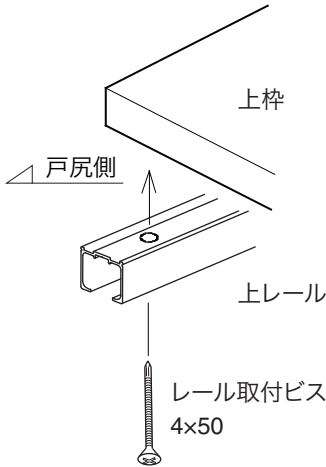
吊車の挿入する向きに注意してください。
レール内にゴミやホコリが残っていると、ローラーの動きを妨げたり、異音を発生させる原因となりますのでご注意ください。



- ②上レールをレール取付ビスで上枠に取り付けてください。

注意

レールのビスの頭が吊車と干渉しないことを確認してください。



※レール内にゴミやホコリが残っていると、ローラーの動きを妨げたり、異音を発生させる原因となりますのでご注意ください。

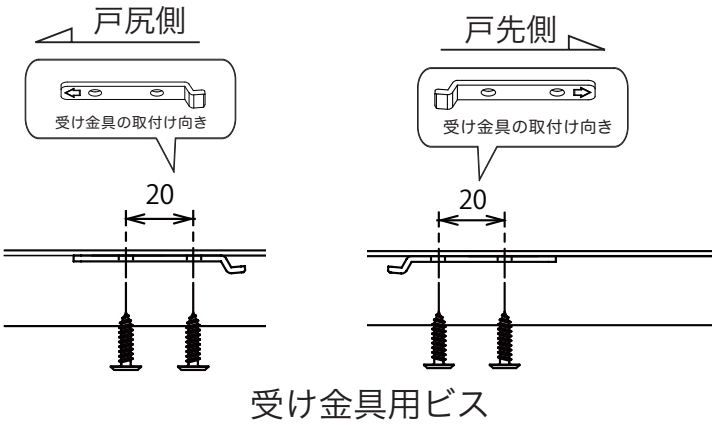
注意

扉の荷重でレールがはずれないよう、しっかり固定してください。

- ③ソフトクローズ用受け金具をレールに固定してください。
◆ソフトクローズ用受け金具

注意

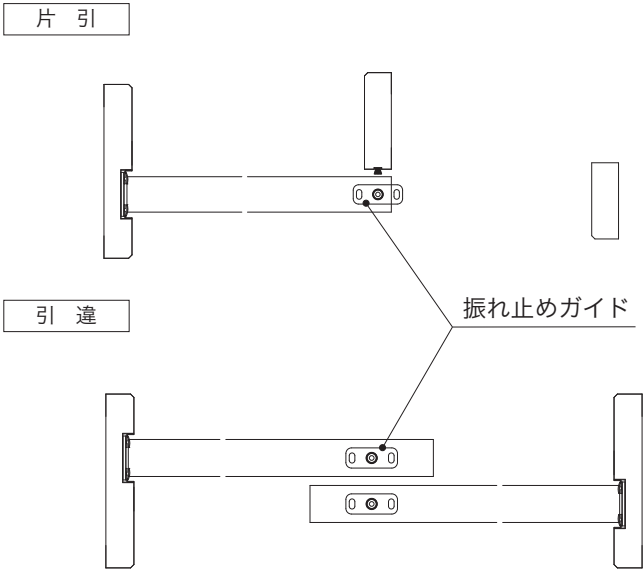
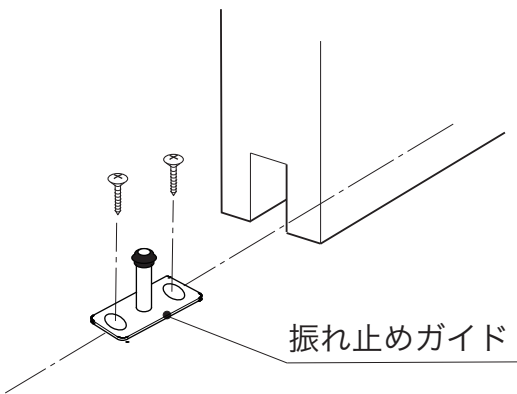
受け金具の取付け向きに注意してください。



- ④穴の位置に合わせて図のようにレールの下から受け金具を取り付けてください。
取付けには付属のビスを使用してください。

3. 部品の取付け(続き)

- ⑤フレ止めガイドを所定の位置に取り付けてください。



- ⑥壁・床の施工が終了した後、ケーシングを取り付けます。

※ケーシングの納め方は留め式です。

- ⑦縦ケーシングの高さ寸法、横ケーシングの長さ寸法を、現場にて合わせて適正寸法を確認し、カットして取付けてください。

※ケーシングには、脚の長さが3種類あります。壁厚など現場仕様に合わせて使い分けできます。

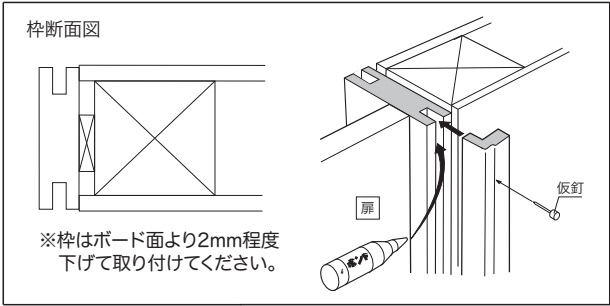
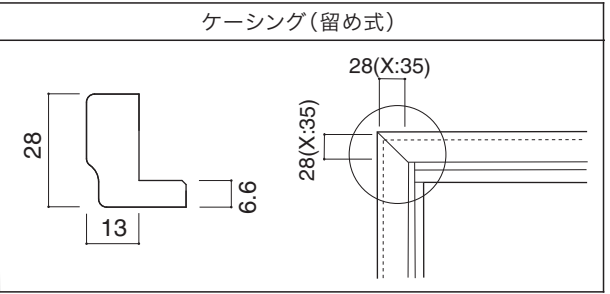
《ケーシング品番》
CZ - ○2 - 72・74 - □

○	脚長さ
A	10mm
B	16mm
C	23mm

注意

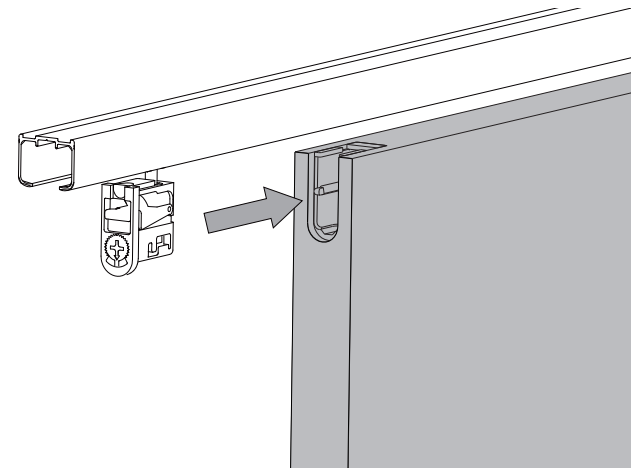
現場寸法に合わせてケーシングの切り口をタッチアップし、綺麗に仕上がる様、注意してください。

- ⑧枠のケーシング用溝に接着剤(木工用ボンド・現場手配)を塗布し、固定してください。



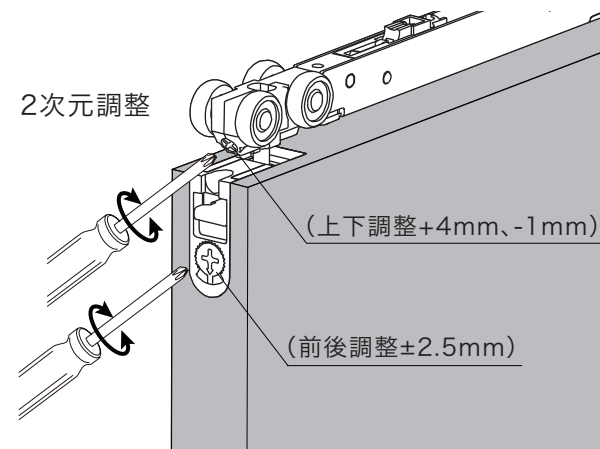
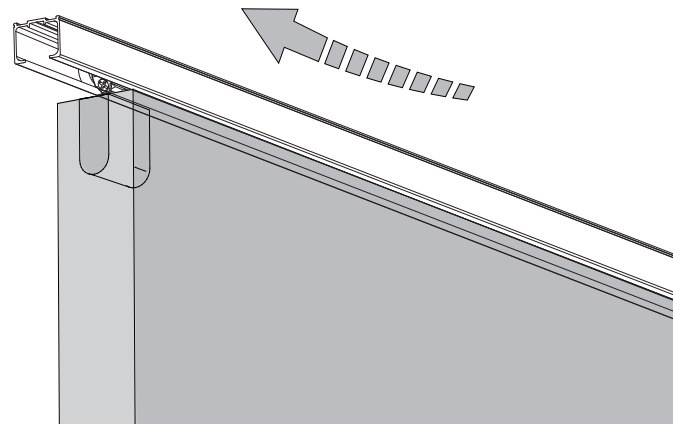
4. 扉の吊込み

- ①レールの取付け後、上ローラーを扉の両端のケースカバーに固定してください(カチッとハマる手ごたえがあります)。



※真横から上ローラーをスライドし、セットしてください。

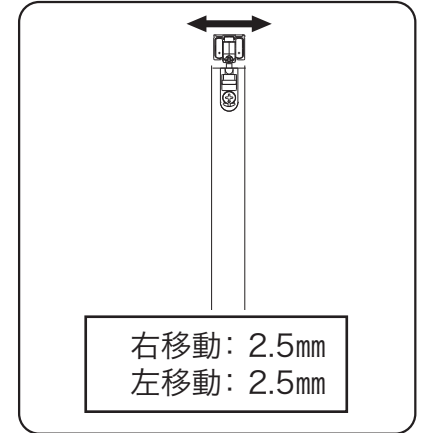
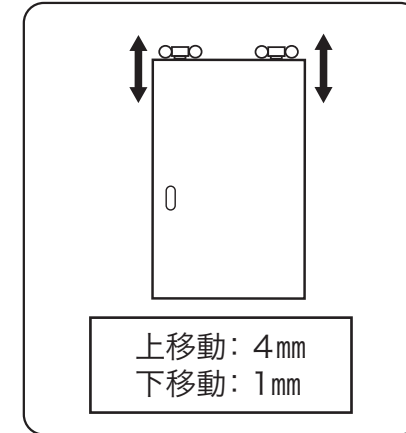
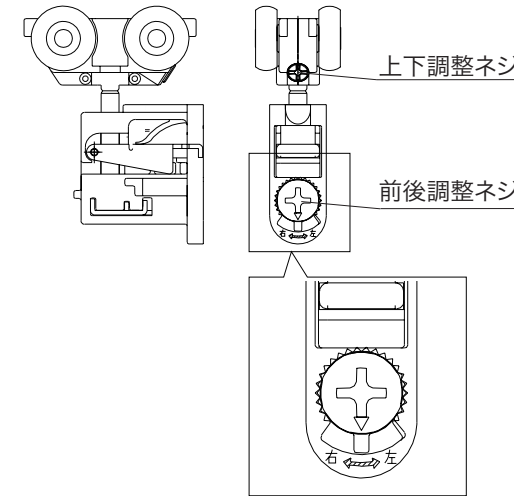
- ②扉の吊込み後、ゆっくりと扉を閉じ、ダンパーが作動することを確認してください。正常に作動しない場合は、扉をカチッというまで閉じ、再度確認してください。扉の調整は必要な場合に行ってください。



5. 建付け調整

- ①吊車で、扉の上下・左右調整ができます。

吊車の小口からプラスドライバーで建付け調整ができます。

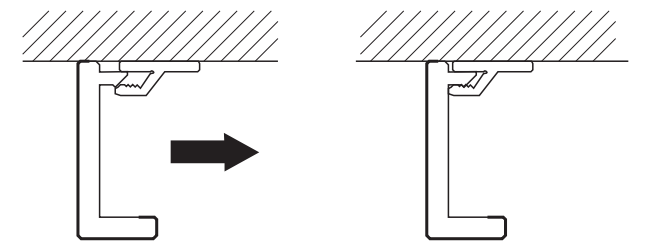


前後調整ネジは「左」「右」の刻印になっています。

注意 調整範囲以上回さないでください。破損の原因となります。

6. ハンガーカバーの取付け

- ①ハンガーカバーを受け材にはめ込み施工完了です。



施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆すべての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
- ◆取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
- ◆ネジのゆるみや枠のガタツキがないか確認してください。
- ◆ドア本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

※取付けが完了しましたら、扉が他の現場工事によって破損しないように「養生マット」をご利用ください。
※ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、回収業者に引き取っていただくようご協力をお願いいたします。

<お手入れ方法>

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れをおとし、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。